



しあわせ

飯豊町社会福祉協議会広報



社会福祉法人
飯豊町社会福祉協議会

No.141 (2026.09)

発行者：社会福祉法人 飯豊町社会福祉協議会
発行日：令和8年9月3日発行(年2回発行)
E-mail：iideshakyo@poem.ocn.ne.jp
URL：https://iide-shakyo.jp/

目次

- 02 令和8年度事業計画の概要
- 03 令和8年度収支予算の概要
- 04 令和7年度事業の特徴及び決算の概要
- 05 令和7年度決算概要
- 06 住宅型有料老人ホーム「カメリア」紹介
- 08 飯豊町社会福祉協議会職員体制
- 09 福祉のお仕事紹介
- 10 広告協賛企業紹介
- 12 感謝録・お知らせ

西部地区会食サービスにて
校歌でシニア体操



飯豊町社会福祉協議会広報

しあわせ

No.141

令和8年9月3日
発行

編集／飯豊町社会福祉協議会
住所／〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字椿3642番地

事務局長／飯澤 成三

デザイン編集／(株)サンノ企画印刷
TEL(0238)72-3353

FAX(0238)72-3532

感謝録

みなさまのご厚志に心よりお礼申し上げます
※今号では令和8年1月20日から6月30日までに届けられた善意を掲載させていただいております

- 社会福祉事業のために寄付を寄せられた方々(順不同)
飯豊町立手ノ子小学校 様
- 生活困窮者の支援のために食料品を寄付いただいた方々(順不同)
佐藤 正彦 様(黒 沢) (株)セブンイレブンジャパン 様
その他、匿名希望7名
- 施設へのボランティア慰問、物品寄贈等(順不同)
■物品寄贈
高橋 和子 様(手ノ子) 横山 茂子 様(高 峰) 横山 まゆみ 様(椿)



飯豊町立手ノ子小学校様から寄付金の贈呈

食品の寄付に ご協力お願いします フードドライブ

～もったいないからありがとうへ～

余っている食品を集め持ち寄り集まったものを“フードバンク”へ
寄付し生活にお困りの方へ提供し、支援する活動です。



ご寄付いただきたい食品

- お米(古米まで) ●レトルト食品
- 缶詰 ●調味料



受入れできない食品

- ※包装の破損や賞味期限の表示がないもの
- ※賞味期限切れのもの

ご不明な点がございましたら気軽にお問合せください(担当:新野)

けあらーずルーム(家族介護者教室) ～なんでもお話し会～

参加費
無料

介護のことや日々の暮らしのことなど、
お茶を囲みながら気軽にお話しませんか?



令和8年 **10月13日(火)**

問合せ先
飯豊町社会福祉協議会(Tel.0238-72-3353)

場 所 飯豊町健康福祉センター
時 間 9:30～11:00(予定)

申込みは不要です。気軽にお越しください。



本誌は、皆様からお寄せいただいた共同募金の配分金及び企業から協賛いただいた広告掲載料を使用させていただき発行しております

社会福祉法人 飯豊町社会福祉協議会

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字椿3642
Tel(0238)72-3353 Fax(0238)72-3532

令和 8 年度 収支予算の概要

【収入の部】

1. 事業活動による収入

単位：千円

科目	予算額	主な内容
会費収入	3,389	住民会費(1世帯1,700円)、賛助会費(関係者、関係団体等)
寄附金収入	150	指定寄附金
経常経費補助金収入	61,441	運営費補助金、冷温水発生機分解整備事業補助金、デマンド交通事業補助金、共同募金配分金(一般募金及び歳末たすけあい配分)
受託金収入	12,812	生活困窮者自立支援事業受託金、介護福祉移動支援事業受託金、福祉サービス利用援助事業受託金、生活福祉資金貸付事業受託金 等
貸付事業収入	1,000	福祉更生資金償還金
事業収入	3,957	会食サービス利用料、デマンド交通事業利用料、福祉サービス利用援助事業利用料、福祉有償運送利用料、広告料収入 等
介護保険事業収入	159,727	居宅介護料(介護報酬、利用者負担金)、地域密着型介護料(介護報酬、利用者負担金)、居宅介護支援介護料、介護予防・日常生活支援総合事業、利用者食費・居住費、その他事業受託金等
老人福祉事業収入	23,827	住宅型有料老人ホーム利用料
障害福祉サービス等事業収入	6,342	自立支援給付費収入、日中一時支援事業受託事業収入等
受取利息配当金収入	363	預金利子
その他の収入	550	雑収入等
合計	273,558	

2. 施設整備等収入

科目	予算額	主な内容
施設整備等収入	0	

3. その他の活動収入

科目	予算額	主な内容
その他の活動収入	31,174	基金積立資産取崩収入、繰入金収入 等

【収入合計(1+2+3)】 304,732千円

【支出の部】

1. 事業活動による支出

単位：千円

社会福祉事業区分	予算額
社会福祉拠点	53,828
法人運営事業	43,889
共同募金配分金事業	3,450
福祉サービス利用援助事業	1,159
福祉更生資金貸付事業	1,000
基金運営事業	0
介護福祉移動支援事業	4,330
介護拠点	144,047
高齢者介護予防事業	8,464
居宅介護支援事業	20,405
訪問介護事業	20,881
通所介護事業	90,185
生活支援体制整備事業	4,112

公益事業区分	予算額
困窮者支援拠点	2,949
自立相談支援事業	2,949
有料老人ホーム拠点	30,482
有料老人ホーム事業	30,482
収益事業区分	予算額
デマンド交通拠点	30,470
デマンド交通事業	30,470
合計	261,776

2. 施設整備等支出

施設整備等支出	2,736
---------	-------

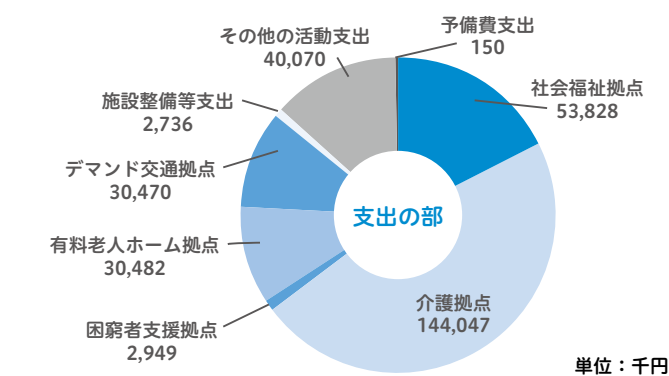
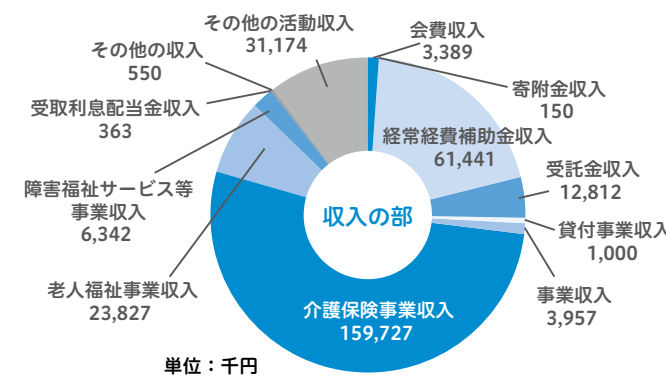
3. その他の活動支出

その他の活動支出	40,070
----------	--------

4. 予備費支出

150

【支出合計(1+2+3+4)】 304,732千円



令和 8 年度 事業計画の概要

重点目標

- 第三次地域福祉活動計画の内容を住民及び福祉分野に関連する幅広い皆様の「協働」を呼びかけながら広く発信します。
- 法人後見事業、無料職業紹介事業を立ち上げ軌道に乗せます。
- 施設部門全体で黒字を達成します。
- 介護現場の生産性の向上、働きやすい職場環境の醸成に努めます。
- 持続可能な体制づくりを進めるため、若手の介護人材を確保します。

事業項目

共同募金を財源とする事業

住民が抱える個別の困りごとに寄り添い解決に向けたお手伝いを行いながら、個人の暮らしをより良いものにするための事業を展開します。

■ 住民の生きにくさや困りごとに寄り添い支えます

- 福祉総合相談窓口の設置
- 生活困窮者自立支援事業(自立相談支援)【受託】
- 生活福祉資金貸付事業【受託】
- 福祉更生資金貸付事業
- 福祉サービス利用援助事業【受託】
- 福祉サービス等利用者の金銭管理
- 成年後見制度に関する事業(法人後見)【新規】
- 無料職業紹介事業【新規】
- ひきこもり相談会の開催【新規】

■ 「戸口から戸口へ」暮らしの足を確保します

- デマンド交通システム「ほほえみカー」運行
- 介護福祉移動支援事業【受託】
- 福祉有償運送サービス

■ 地域のニーズに沿った支援を届けます

- 車椅子の貸出事業
- らくらく筋トレ教室事業【受託】
- 経済的支援を必要とする世帯への商品券進呈事業
- 単身高齢者を対象とした歳末見守り訪問事業
- 要保護準要保護認定児童激励支援事業
- 安心生きがい訪問事業【受託】
- いのちのバトン設置普及事業【受託】
- 食料品等の無償提供(フードバンク)

■ 高齢者の新しい住まいの形を提案します

- 住宅型有料老人ホームカメラを経営する事業

介護保険や障害福祉サービスなど高齢者や障がい者がいつまでも安心して地域での生活を営めるように必要なサービスを提供し、在宅で介護する家族を支えます。

在宅での介護を応援する

■ 高齢者の介護及び介護予防サービスを提供します

- 家族介護支援事業(在宅介護者の集い開催)【受託】
- 居宅介護支援事業【介護保険】
- 介護予防ケアマネジメント(要支援者向け)【受託】
- 訪問型サービス(要支援者向け)【総合事業】
- 訪問介護事業【介護保険】
- 訪問自費介護サービス
- 通所介護【介護保険】
- 通所型サービス(要支援者向け)【総合事業】
- 緩和した基準による通所型サービス(活動A)【受託】

■ 障がい者の自立支援サービスを提供します

- 居宅介護【障害福祉】
- 日中一時支援【受託】
- 移動支援【受託】【新規】

支え合い(愛)を広める

支え合いの風土・たすけ合いの文化を大切にしながら、住民同士のつながりやあたたかい地域の絆を強めていくことを目指して活動します。

■ 人と人とのつながりを構築します

- ふれあい・いきいきサロン活動育成支援事業
- ゆうゆうクラブ活動支援【受託】
- みんなの居場所づくり・エールカフェ
- 中学校同窓会支援事業
- 福祉関係団体の育成支援
- 健康マージャン交流事業【新規】

■ 近隣での見守りネットワークの構築を目指します

- 小地域見守り活動支援事業
- 単身高齢者のための会食サービス事業
- 支え合いを推進するための取り組みを行います
 - 生活支援体制整備事業(地域支え合い推進員配置)【受託】
 - 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動
- ふれあいグラウンドゴルフ大会開催事業
- 子どもの居場所づくりに関する事項

支え手・担い手を育てる

福祉を「自分ごと」として捉えてもらえるようにボランティアや福祉活動の担い手、介護人材の育成に取り組みます。

■ ボランティア活動を推進します

- ボランティアセンター事業
- ボランティア団体等への助成(活動費・保険料の一部)
- ブルーベイント・イベントの開催

■ 若者の福祉の心を育てます

- 祖父母への絵手紙コンテスト

■ 災害ボランティアの受け入れ体制を整えます

- 災害ボランティア支援ネットワークによる連絡会の開催
- 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

信頼性の高い組織を作る

地域住民に信頼される組織づくりを進め、福祉に関心を持っていただけるような魅力ある社協運営を行います。

■ 住民の福祉に関する情報を届けます

- 広報「しあわせ」の定期発行・ホームページ更新
- SNSを活用した情報発信

■ ガバナンスの強化を図ります

- 介護事業における経営改善の取り組み
- 事業運営の透明性向上

■ 社会福祉法人の適正な運営に努めます

- 職員の人材育成・介護人材の確保促進
- 福祉サービスに関する苦情対応
- 地域における公益的な取り組みの推進

令和 7 年度決算概要

■法人単位事業活動計算書

(自)令和7年4月1日(至)令和8年3月31日 (単位:円)

勘定科目	
サービス活動増減の部	
会費収益	3,353,300
寄附金収益	1,754,091
経常経費補助金収益	60,783,533
受託金収益	15,403,200
事業収益	3,368,269
介護保険事業収益	146,815,291
老人福祉事業収益	13,971,535
障害福祉サービス等事業収益	6,389,688
その他の収益	13,496
サービス活動収益計(1)	251,852,403
人件費	157,802,334
事業費	40,658,304
事務費	52,849,272
共同募金配分金事業費	3,558,396
助成金費用	493,350
負担金費用	149,000
基金組入額	3,086,173
減価償却費	17,640,097
国庫補助金等特別積立金取崩額	-15,181,173
徴収不能額	25,000
その他の費用	13,496
サービス活動費用計(2)	261,094,249
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-9,241,846
サービス活動外増減の部	
受取利息配当金収益	300,849
その他のサービス活動外収益	428,293
サービス活動外収益計(4)	729,142
サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	729,142
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-8,512,704
特別増減の部	
施設整備等補助金収益	1,074,000
特別収益計(8)	1,074,000
国庫補助金等特別積立金積立額	1,074,000
特別費用計(9)	1,074,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-8,512,704
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	60,558,153
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	52,045,449
基本金取崩額(14)	0
基金取崩額(15)	7,255,000
その他の積立金取崩額(16)	25,000
その他の積立金積立額(17)	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	59,325,449

■法人単位貸借対照表

令和8年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	
流動資産	73,044,640
固定資産	351,784,216
(基本財産)	(175,068,419)
(その他の固定資産)	(176,715,797)
資産の部合計	424,828,856
負債の部	
流動負債	23,179,584
固定負債	83,220,261
負債の部合計	106,399,845
純資産の部	
純資産の部合計	318,429,011
負債及び純資産の部合計	424,828,856

■法人単位資金収支計算書

(自)令和7年4月1日(至)令和8年3月31日 (単位:円)

事業活動収入計(1)	253,247,049
事業活動支出計(2)	251,791,305
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,455,744
施設整備等収入計(4)	1,074,000
施設整備等支出計(5)	3,857,870
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,783,870
その他の活動収入計(7)	8,621,240
その他の活動支出計(8)	8,966,513
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-345,273
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-1,673,399
前期末支払資金残高(12)	59,488,362
当期末支払資金残高(11)+(12)	57,814,963

事業報告・決算の詳細については、町社協ホームページにて公開しておりますのでご覧下さい。



令和 7 年度事業の特徴及び決算概要

■トピックス (出来事・話題)

1 飯豊町災害ボランティアセンター設置・運営訓練を飯豊町総合防災訓練にあわせて実施

10月19日に開催された飯豊町総合防災訓練にあわせて本会として災害ボランティアセンター運営訓練をはじめて実施しました。全国各地で頻発している大規模災害を受けて年々進化し続けている災害ボランティアセンターはITを活用されることが多く、管理アプリを導入した受付対応の手順やオリエンテーションからのマッチング送り出しの流れを確認しました。



2 経営改善の取り組みが社会福祉協議会活動全国会議及びNORMA社協情報(全社協)で取り上げられる

令和7年度社会福祉協議会活動全国会議の分科会「地域特性に応じた社協活動」における実践報告として本会の経営改善の取り組みに関して事例発表を行いました。また、デイサービスのリニューアル、有料老人ホームの立ち上げに至るまでの実践について、全国の市町村社協に配布される『NORMA 社協情報(全社協)』に掲載されました。



3 住宅型有料老人ホーム「カメリア」が令和7年4月オープン。12月には満室状態に。

除雪ができなくなったり、自宅が古くて住めなくなったりしても、この町で住み続けたいというような高齢者ニーズに応えるため、令和4年からクローズしていたショートステイ設備を活用し、4月に「住宅型有料老人ホームカメリア」をオープンしました。当初の目標を上回る速さで12月には20室すべてが満室となりました。



お花見



笹巻づくり



皆さん、手際が良くあっという間に完成。昔を思い出しながら美味しくいただきました。

ゆり園散策



ダリア園散策



色とりどりのダリアに囲まれながら園内をゆっくり歩き、目を楽ませてくれました。晴天に恵まれ良いリフレッシュになりました。



干し柿づくり

訪問販売



食料品、衣料品、日用品が揃うので助かっています。また、必要な物を頼むと持ってきてくださるのでありがたいです。週1回の訪問販売がとても楽しみです。

入居者様からのお声

Aさん：男性

『生きるため生まれてきたのです』戦中、戦後を過ごしてきた入居者の人にとって二葉百合子のセリフは過去の事。今は平穏、平和を実感しているのではないだろうか。昔話に花が咲き、あの頃を思い出す。時には日常の違いが言い争いになる。これも現なり。話し相手がいる。入居してよかったなあ～と実感している。

Bさん：女性

入居して半年が過ぎました。独り暮らしからカメラアでの生活になり、毎日がとっても充実した生活になりました。スタッフの皆さんにはいつも声をかけていただき、また、一緒に入居されている皆さんともお友達になれてお茶飲みも出来てとても楽しい生活です。体調の方も昨年より調子が良くなり元気に過ごしています。



住宅型有料老人ホーム
カメラア

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字3642番地
TEL 0238-86-2236 (施設直通)
受付時間 平日8:30～17:15
FAX 0238-72-3532



住宅型有料老人ホーム カメラア

生まれてきてよかったと思える毎日を

安心とやさしさに包まれた、新しい住まい

「カメラア」は、入居者一人ひとりが**自分らしく自由に暮らせる**住宅型有料老人ホームです。必要に応じて外部の介護サービスを利用でき、将来的には中度の要介護の方も**安心して暮らせる環境づくり**を目指しています。飯豊町椿地区に誕生した「カメラア」には、椿の花言葉である「誇り」にちなみ、人生の完成期を**誇り高く、自分らしく過ごして**ほしいという願いが込められています。私たちは、「生まれてきてよかった」と思える毎日を支え、**笑顔と安心に満ちた暮らし**を提供します。

カメラアでの過ごし方

- 7:00 起床、身支度
- 7:30 朝食、服薬、口腔ケア
- 8:00 自由時間
- 10:00 軽体操
- 11:00 掃除、洗濯
- 12:00 昼食、服薬、口腔ケア
- 13:00 自由時間
- 13:30 入浴
- 18:00 夕食、服薬、口腔ケア
- 19:00 自由時間
- 21:00 就寝

7:30～朝食

管理栄養士が健康に配慮したメニューを作成。主菜と副菜をバランス良く組み合わせた食事です。
朝食430円 (副菜2品、ご飯、みそ汁)
昼食650円 (主菜1品、副菜2品、ご飯、みそ汁)
夕食610円 (主菜1品、副菜2品、ご飯、みそ汁)
かわりご飯、麺類、丼物も取り入れています。



ボランティアとして大黒舞、フラダンス、民謡を披露して下さった際は、大盛況でした。今後も踊りや演奏など披露して下さるボランティア団体を募集していますので、ご連絡ください。



10:00～軽体操 (自由参加)

無理のない動きで筋肉・柔軟性・バランスを保ちつつ、血行促進や気分転換を図り、日常生活動作や健康寿命を維持・向上させる目的で実施しています。

13:30～入浴

入浴日は週3回
男性は火曜、木曜、土曜
女性は月曜、水曜、金曜
ゆっくりくつろいでいただける大浴槽になっています。



月額料金

毎月の家賃・管理費・食事代込みで
95,873円 (税込み)～

※月額費用は入居する方の年収により異なります。この他、冬期間(10月～4月)は暖房費として9,020円が必要となります。

入居のご相談・
見学のお申込み
随時受付中

法人が運営する施設

在宅複合型老人福祉施設 「福祉の里めざみ」



自立支援介護室（正規 8 名／非正規 10 名）

●日帰り介護センター福祉の里めざみ

通所介護：定員 45 名



室 長
(生活相談員)
高橋 麻里子
苦情受付担当者

主査(管理者・生活相談員)
主査(生活相談員)
主査(介護職員)
主査(介護職員)
介護職員
介護職員(兼)介護予防運動指導員
看護職員(兼)介護職員

渡部 妙英子
手塚 嵩史
樋口 靖彦
渋谷 美沙都
片倉 霞
坂本 美穂子
山口 いづみ

他 短時間勤務(介護職員等 2名)
(送迎員 6名)

介護保険指定通所介護(介護予防)サービス事業・
飯豊町介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービス活動A)



看護師長
(看護職員・介護職員)
船山 美穂子



施設長
高橋 玲子
苦情解決責任者

地域生活支援室（正規 5 名／非正規 3 名）

●在宅介護支援センター福祉の里めざみ

主任介護支援専門員
主任介護支援専門員

高橋 玲子
手塚 美穂

●訪問介護ステーション福祉の里めざみ

主査(管理者・訪問介護員)
訪問介護員(サービス提供責任者)
訪問介護員(サービス提供責任者)

小谷部 利恵
小浦 千春
青木 美沙

他 短時間勤務(訪問介護員 2名)

介護保険指定居宅介護支援事業・介護予防ケアマネジメント(町受託)
介護保険指定居宅サービス事業・障害者自立支援指定サービス事業・
訪問自費介護(保険外)等

住宅型有料老人ホーム「カメリア」



すこやか安心室（正規 1 名／非正規 11 名）

主査(栄養士・生活相談員)

伊藤 美紀

他 短時間勤務(介護職員 3名)

(調理職員 5名)

(警備員 2名)

施設長
(兼)室長(生活相談員)
川崎 美由紀

苦情対応責任者

日中一時支援事業(障害福祉サービス)・飯豊町らくらく筋トレ教室



新役員・評議員の紹介

◆常務理事 令和8年6月27日就任



井上 友和
社会福祉事業の
経営に識見を
有する者

◆理事 令和8年3月27日就任



山口 明美
事業区域における
福祉に関する実情に
通じている者

◆評議員 令和8年3月27日就任



鈴木 義一
町民生委員児童委員
協議会長から推薦が
あった者

第三者委員(苦情解決委員)の紹介

福祉サービス等を利用される皆さまからの
苦情相談に適切に対応するため事業所ごと
に苦情相談窓口を設置しております。
事業者へ直接言いくい苦情や要望について
は第三者委員の方にご相談ください。
(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

職員人事異動のお知らせ

【退職】(3月31日付け)

◆事務局
常務理事(兼)事務局長
伊藤 勝昭

【異動】(4月1日付け)※()内前職

◆事務局
事務局長
飯澤 成三(事務局次長(兼)事業連携推進員)

主事
山口 陽子(主事(兼)地域支え合い推進員)

主事(兼)地域支え合い推進員
小山 帆夏(主事)

◆在宅複合型老人福祉施設福祉の里めざみ

施設長
高橋 玲子

(在宅複合型老人福祉施設福祉の里めざみ施設長補佐(兼)
住宅型有料老人ホームカメラ(兼)すこやか安心室長)

◆住宅型有料老人ホームカメラ

施設長(兼)室長(生活相談員)
川崎 美由紀

(在宅複合型老人福祉施設福祉の里めざみ施設長(兼)
住宅型有料老人ホームカメラ施設長)

鈴木 義一(高峰)
渡部 順子(中津川)
渡部 久美子(萩生)

飯豊町社会福祉協議会職員体制(令和8年7月1日現在)



職員数 45名(事務局員7名・施設職員38名) [正規]18名 [非正規] 27名
注釈 常勤職員(臨時・再雇用を含む)氏名掲載/室長以上の役職は顔写真
略字 嘱託職員 常勤臨時職員

法人事務局

総合福祉管理室(正規3名/非正規3名)

(併)福祉総合相談窓口(生活困窮者自立相談支援機関)
(併)ほほえみカー予約センター



室 長
國分 恵美
苦情受付担当者

主事
主事(兼)地域支え合い推進員
ボランティアコーディネーター(兼)事務員
他 短時間勤務(事務員等 2名)

山口 陽子
小山 帆夏
新野 友美



事務局長
(兼)会計責任者
飯澤 成三
苦情解決責任者

法人運営管理・広報企画・地域福祉活動計画・福祉資金貸付・ボランティア及び福祉教育・支えあいの仕組みづくり・
フードバンク・共同募金・福祉サービス利用援助事業・生活困窮者支援・福祉団体育成・会費・各料金収納 等

令和8年度 広告協賛企業紹介 ～私たち企業は、飯豊町の福祉事業を応援します～

「お客様を大切に」
細やかなサービスと思いやりのところで



文具・家電・OA機器の総合商社
ソック 株式会社

本店 〒993-0084 長井市栄町 10番1号
TEL:0238-84-2507 FAX:0238-84-2640

支店 〒990-0831 山形市富の中1丁目1番14号
TEL:023-643-6331 FAX:023-643-6332

URL: <http://www.soc-co.jp>

～人命保護を技術にこめて～

- ・自動火災報知設備・設計・施工・保守管理
- ・消防用設備設計・施工・保守管理
- ・消火器・各消防用品販売

株式会社 佐藤防災

〒992-0011
米沢市中田町 875-2
電話：0238(37)5823
FAX：0238(37)5825



自然に優しく 未来を創造

総合建設業
樋口建設株式会社

代表取締役 樋口 哲大

〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町大字萩生789
TEL 0238-72-2077
FAX 0238-72-2183

第4回 山形県若手建築賞 非住宅部門 優秀賞 受賞



株式会社鈴木建築設計事務所
代表取締役 鈴木 寛
〒990-0055 山形市相生町 7-55 ☎023-623-1778

快適な環境を創る
遠藤設備建設株式会社

山形市穂積84-1
電話 (023) 641-4561 FAX (023) 641-5697

東北運輸局指定民間車検場

各種自動車販売・一般整備・車検・板金塗装
スズキ副代理店 東京海上日動火災保険代理店

(有)木村自動車

飯豊町椿4504-2
TEL 72-2160 (代)

スマホ・パソコン・タブレット
個別相談会

ご相談無料

山形情報化推進法人
日本・アルカディア・ネットワーク株式会社

〒993-0011 長井市館町北 6-27 タスパークホテル 3F
電話：0120-410-953 (受付 9:00～18:00)

SANNO
PLAN PRINTING

株式会社 サンノー企画印刷

取締役会長 小関利一 代表取締役 小関幸一

(本社・工場)
〒993-0035 山形県長井市市庭 1867-3 TEL: 0238-88-5208

(THE WRAPPING TAILOR)
〒990-0043 山形県山形市本町一丁目5-19
[やまがたクリエイティブシティセンターQ1 3F-K]

笑顔のある暮らしをサポートします

福祉用具レンタル ■リフォーム・リノベーション
介護用品販売 ■新築注文住宅

株式会社 **ウエルランド**

TEL 0238-84-7630

〒993-0082 山形県長井市角場 9 番 18 号

皆様からのご予約を心よりお待ちしております

仕出し・宴会 四季彩 **魚豊味**

飯豊町萩生 4394-4 TEL 72-2109

地域を支える福祉のお仕事 ケアマネジャー編

在宅介護支援センター福祉の里めざみ
ケアマネジャーの1日

ケアマネジャーは、利用者さんやご家族の相談に乗りながら、安心して在宅生活を送れるようにサービスの調整等を行っています。

8:30 出勤・情報確認

- 今日の予定確認
- サービス事業所との調整
- 利用者さん・ご家族からの連絡確認



10:00 利用者さん宅へ訪問

- 利用者さんの様子確認
- サービスの利用状況の確認 (モニタリング)



12:00 昼休み

- 休憩の時に、スタッフと情報交換をします

13:00 事業所さんと連絡・サービス調整

- サービス事業所との連絡
- ご家族との相談、担当者会議の日程調整

14:00 サービス担当者会議

- 各サービス事業所さんと、ご本人の目標やケアプランの内容を確認します。



15:00 訪問・相談対応

- 生活状況の確認
- 必要なサービスの見直し



16:30 記録・書類作成

- 支援経過記録
- サービス担当者会議の要点のまとめ

17:15 退勤

今日もその人らしい生活を
支えることができました!



Q & A コーナー

Q ケアマネジャーってどんな仕事をする人?

A 介護が必要な方やそのご家族の相談に乗り、在宅で安心して生活できるように必要な介護サービスを一緒に考えたり、調整したりする専門職です。



Q ケアマネジャーはどの段階で関わるの?

A 介護のサービスを受けたい。退院して家で生活することになったが、家族だけで介護していくことはできない。そんなときは、ケアマネジャーにご相談ください。介護認定を受けていることが前提になりますので、まずは町の「地域包括支援センター」へご相談ください。



Q ケアマネジャーを目指すには?

A 医療・福祉分野で一定期間の実務経験を積み、「介護支援専門員実務研修受講試験」に合格し、実務研修を修了するとケアマネジャーとして働くことができます。



ケアマネジャー（介護支援専門員）を目指している方へ

病気や、年齢によって、今までできていたことが難しくなる方がいます。ケアマネジャーは、その方の「自分らしく暮らしたい」という想いに寄り添い、多職種と連携しながら生活を支える仕事です。できることが増えた喜びを、ご本人やご家族と分かち合えることは、この仕事ならではの大きなやりがいです。一人ひとりの人生に寄り添い、その方が歩んできた歴史や大切にしてきた想いに触れられることも、介護支援専門員という仕事の魅力です。

誰かの「その人らしい暮らし」を支え、その人生の一部に関わることのできる、とても温かく、かけがえのない仕事です。

